

住宅の気密性能試験結果 (2)

船橋大穴一期 21号棟

測定方法・測定装置	
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-4000II-P型 (管理番号:長野1、製造番号:00-4019P)

試験日時	平成 21 年 2 月 10 日 11 時 00 分 ~ 12 時 00 分			
測定時の環境	天 候	晴れ	気 圧	— hPa
	気 温	10.7 °C	風 速	1.7 m/S
	室内温度	9.3 °C	風速測定位置	アメダス(船橋)
	外気温度	10.3 °C	主 風 向	西北西

測 定 点	1	2	3	4	5	6	7
測定圧力差: ΔP (Pa)	18.3	24.1	32.4	40.3	46.6		
通気量: Q (m ³ /h)	34	43	58	66	76		

通気特性	通気特性式 ($Q = a \Delta P^{1/n}$)		
	$\Delta P = 9.8$ Paにおける通気量	$Q_{9.8} =$	20.0 m ³ /h
	隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	$n =$	1.16
	通気率 ($\Delta P = 1$ Pa時の通気量)	$a =$	2.8 m ³ /(h·Pa ^{1/n})
隙間相当面積	係数	$b = 0.627 \rho^{1/2} =$	0.701
	総相当隙間面積: αA (cm ²)	$\alpha A = Q_{9.8} \times b =$	14 cm ²
	相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	$C = \alpha A / S =$	0.10 (cm ² /m ²)
参考: 50Pa時の漏気回数(ACH)	ACH =	0.2 回/h ($\Delta P = 50$ Paにおける通気量	81 m ³ /h

測定結果添付欄

7メニティエ7ロテスタ ENS-4000
KONA Sapporo Co., LTD Ver P-2.1

2009年02月10日 テ-9No. 0001
モード: 自動測定 (減圧法)

総相当隙間面積: $\alpha A = 14$ cm²
隙間特性値: $n = 1.16$
通気率 ($\Delta P = 1$ Pa時の通気量): $a = 2.8$
 $\Delta P = 9.8$ Paにおける通気量: $Q_{9.8} = 20.0$ m³/h

室内温度: 9.3°C 係数(b): 0.701
外気温度: 10.3°C

測定パラメータ

圧力差 18.3 Pa	通気量 34 m ³ /h
圧力差 24.1 Pa	通気量 43 m ³ /h
圧力差 32.4 Pa	通気量 58 m ³ /h
圧力差 40.3 Pa	通気量 66 m ³ /h
圧力差 46.6 Pa	通気量 76 m ³ /h

50.0 Pa時の測定流量: 81 m³/h

通気量-圧力差特性グラフ

測定機関及び測定者			
事業所及び事業所登録番号	日本住環境株式会社 (0078)	測定者及び登録番号	0601-310 木村
所在地	東京都港区芝大門2-11-16 Y・Sビル4F	電話番号	03-5425-6633